光逸波たより



まり混乱し病んでいるのです。

令和 4年 8月 133号

大転換の時代を迎え人類は行き詰まり大混乱

今の時代はスピリチャル世界ではまぶしいばかりの霊的な太陽が燦々と降り注ぐ昼の時代を迎えていると言われています。「令和」=「霊性と和す」時代を迎え大転換しつつあるのです。その大転換にともなう浄化現象として世界的規模で様々な混乱が湧きあがっているのです。

ところが現代人の多くのは、未だにこのことに気付かず夜の時代の価値観や生き方、即ちモノ・金・エゴに捉われて迷走しています。世界的に湧き起こっているコロナ、ワクチン騒ぎもその一つであり、政治・経済・社会・その他、あらゆる面で世界人類は行き詰

にも拘わらず今日、人類は迫りくる危機を解決する手立てを何一つとして見出だすことが出来ずにいます。このまま進めば確実に破滅の道へと驀進してゆくことになりましょう。

光透波は小田野早秧先生によって啓かれました

その救いの道を導くものこそ言葉のエネルギーなのです。いきなり「言葉」と聞いても、初めて聞く方は戸惑うことと思いますが言葉の奥には宇宙に繋がる言霊 → 光の言葉のエネルギーが脈打っているのです。

殆どの人達は気付いていませんが、私達が使っている日本語の奥には、これからの時代を的確に導く真理が秘められているのです。それを読み解いているのが「文字の言霊学」=「命波学」=「光透波」の字割なのです。

「命波学」=「光透波理論」は小田野早秧先生によって昭和32年に啓かれました。きっかけになったのは大正11年にアインシュタインが訪日した際に「相対性原理」がフィーバーになりました。当時、女学生であった小田野先生は触発されて「相対性原理があるならば絶対性原理がある筈だ・・・」と、以来、30年の探求生活のもとに世に出されたのものが「命波理論=光透波理論」であったのです。

堀尾泉實氏により21世紀の理論「命波学教本」が刊行

その小田野先生に14年間にわたり内弟子として学び薫陶を受けて光透波の理論体系を纏め上げられた方が堀尾泉實先生です。堀尾先生の光透波に対する貢献は「天鏡図の解説理論」を始め数々あるのですが、特に命波学をベースに「天と地に橋を架ける」理論を展開されたことが挙げられます。加えて平成30年6月に「命波学教本」のテキストを発行され、実光透波を理解する上でなくてはならない手引書を世に出されたことです。

惜しいことに小田野先生は平成13年11月、堀尾先生は令和元年8月に共々神去られております。その意味で光透波活動の草創期の記録を後世に残す必要性が求められています。

本誌では、現在、泉實先生の意を継がれて名古屋を中心に命波学の普及に尽力されています実妹の堀尾 君子先生に依頼して、その当時の回顧録を連載の形で寄稿していただくことになりました。

君子先生は泉實先生共々小田野先生のご薫陶を受けられ命波学=光透波理論の真髄を掴まれた方です。 第一回目の連載記事を泉實先生の4回忌に当たる8月号からスタートする運びになりましのも不思議なお導き のように思われます。 宿谷

「命 波 学 教 本」 堀尾 泉實 著 光透波習得のテキス 定価 2 5 0 0 円 + 消費税です。 購入ご希望の方は、實光透波研究会 名古屋市名東区香南1-103-8-201

堀尾君子 090-8499-5989まで連絡ください。

命彼の出会

私は昭和49年(1974)3月に兄共々小田野早秧 先生と出会ってから、今年で早や49年目に入りま した。小田野先生から昭和の最後の年の64年ま での14年間にわたり、直接、命波理論を学ばせ て頂きました。

以来、昭和・平成・令和、現在に至るまで命波 学一途に歩んでまいりましたので、小田野早秧 先生にまつわる光透波のお話を連載にて綴らせ て頂くことにいたします。

- ·平成13年(2001)11月24日、小田野早秧先生 は享年93歳ご逝去されました。
- 年71歳で安らかに永眠しました。

先ず、この場をお借りして生前にお世話になりま した小田野先生に御礼と感謝を申し上げさせていただきます。ありがとうございました。



・令和元年(2019) 8月 3日、兄の堀尾泉實は享 · 光透波活動の草創期、在り日の小田野早秧先生を囲んで。 左から林和也先生、堀尾華子氏、小田野先生、堀尾泉實先 生、一人置いて、岡本三典女史、一人置いて堀尾君子先生。

小田野先生と出会う前、不思議な霊現象が次々と起こる

昭和49年(1974)3月23日、小田野早秧先生(66歳)と堀尾泉實氏(26歳)の出会いが始まりました。そのきっ かけは日月神示を受けられた岡本天明氏の未亡人でありました三典女史のご尽力と誘導を受けて始まりまし た。

名古屋市千種区覚王山の瑞楊という所の自然食玄米レストランで小田野先生の言語エネルギー講演会セミ ナーが開催され、兄は3日間受講することになったのです。それが小田野先生との長い交流の始まりでした。

当時、兄は名古屋城近辺に正食の店(自然食)オーナーの村田広氏のお引き立てをいただき、勤務して一年 余りでしたが店長を任されていました。私はそのお手伝いをいたしておりました。

そんな中、小田野先生と出合う前触れとおぼしき不思議な現象が10日間ほど起きたのです。私達兄妹は霊 感・霊現象を体験することになったのです。

昭和49年の3月3日の明け方、正食の店から帰宅途中の車の中で、突然、私君子の頭上がスウスウし始める 不思議な現象が起きたのです。兄が気転を利かして近くの富士見台公園に停車したのです。その時、私は自 分の意志とは関係なく、後部席の真ん中に座り、頭上から丹田へ何か力強い波動が降りてきて、自然に居住ま いを正したのです。その直後、丹田から「ウアイエオ〜」と大音量の凄まじい長い発声音を出したのです。

その音で車の全窓ガラスがブ〜ンブァン〜〜と響き、共鳴していました。そして、次に出たコトバが「アイアイ アイアイアイ・・・・・」約1分近く、どれだけ同じ音が続くのかと思いながら漸く終わり、一呼吸したその直後、 「アイ、アイヲユルス」「モノハイラヌ」「ハヨウマトヤニユケ、イソベニユケ」と、はっきりとした言葉が出たのです。

ほどなくしてその不可解な霊現象が納まりました。助手席に乗っていた正食のオーナーは「これで終りね・・・」 と安堵して帰宅されました。

兄と帰宅した後、また私に声が出始めました。そして両手を組み合わせ人差し指を伸ばしその手が兄の胸に ドーンと刺し込んだその瞬間、兄は1メートルほど吹っ飛んだのです。びっくりした束の間、今度は兄が声を出し 始めたのです。

その第一声が「天と地に橋を架けよ」「それは神々が降りられるための橋を」との啓示を受けたのです。

<mark>「光の言葉で原点回帰 全ての人が救われる道」 宿谷直晃著 でくのぼう出版</mark>から発行 電話 **0467-25-7707、お取り寄せください。ネットでの購読も出来ます。**

> 定価 1400円 + 消費税

不思議なことは既に用意されていたのでしょうか?その日3月3日は「言霊が大事」と言っていた友人の島田 さんの案内で元伊勢と言われる由緒深い伊雑宮へ行く約束をしていました。

仮眠して伊勢駅で待ち合わせ、車で暫し進みトンネルを出た瞬間、時空間が別世界へ入ったような深緑の 木々の神々しい景色に一転いたしました。今でもその美しさに郷愁を感じています。

このようなことがあってから、私達は伊雑宮には何度も伺うこととなりました。斜め向かい側に味のよい鰻屋があり、予約して参拝する前には必ず立寄りました。後で気付いたのですが、この地が的矢湾があり、磯部町だったのです。

「サナエが来る」、小田野先生と兄は宿命的な出会でした

これを機に3月3日から13日の10日間、正食の店に縁のある10人程が兄の誘導で神社巡りをしたり、また霊現象状態なので色々な言葉が降りたりしておりました。その言葉の中に兄は「サナエが来る」「サナエが来る」と声を発したり、伊雑宮に何度か参拝した折りには、木々の間の上の方から「この無垢のモノ」との声が兄に聞こえたりしていました。

また3月10日には「的矢へ愛の泉があるから行け」と、私君子に指示の言葉が降りました。

兄の誘導で車を走らせ、見つけた場所が小山で裾はゆずりはが生い茂り中腹には雄松雌松が周りを囲み、上には方位石が設置されている所でした。そこから的矢湾が一望できる素晴らしい場所でした。丁度方位石の近くに桜の苗木が植えてあるところがあり、そこを「掘れ」との霊言があり少し掘ったところで、「ここでない」と云う。暫く鎮魂した後に「ここには無い、一人一人の心の中に愛の泉がある」との言葉が降りました。その場に居合わせた6人はそれを受け取り「エイエイオ!」と鬨(とき)の声を出して喜び合いました。そのような不思議な霊かかった10日間の後、兄が自らこれ以上必要ないとズバッと切り、終止符を打ちました。そして、それまで通り正食の店の勤務に戻りました。

その3月13日は期せずして小田野早秧先生のお誕生日の日でした。そんな矢先に小田野早秧先生の言語 エネルギー講座3日間のチラシが入って来たのです。

言霊が大事と聴いていたので兄は講座を受けることになりました。このような経緯からも兄は3月23日小田野早秧先生とお会いする・・・ことが設定されていたように思われるのです。 つづく

堀 尾 君 子

8 月 光透波セミナーのご案内

●東京での「ワクワク光透波塾」8月は夏休みで休講します。

次回135回セミナーは9月26日(月) 神明プラザで開催いたします。

- ●Zoom入門講座
- 8月23日(火) PM 8:00~PM10:00 「⑥生命と死のお話」
- **●講師** 宿谷直晃

●参加費 3000円

- ●「無料Zoom 光の言葉塾」
- **8月27日(土)** PM 8:00~PM10:00 「光のコトバと光透波」
- ●※Zoom 講座の申し込み先 syu98-8do8@mbr.nifty.com 090-2447-2037

「コロナ」大いなる宇宙の意図 宿谷直晃著 ヒカルランドから全国有名書店で好評発売中 お近くの書店に無い時は書名・著書名でお取り寄せください。ネットでの購入も出来ます。

● 名古屋 命波学講座

和やか会 時 8月11日(木) $PM 1 : 00 \sim PM4 : 00$

時 8月12日(金) PM 3:00~PM7:00 基礎講座 第6回 ●日

●日 **時 8月24日**(水) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第4回

所 實光透波スペース 名古屋市名東区香南1-103-8-201 ●場

●誰 師 堀尾君子 **●参加費** 各3,000円

※命波学受講希望の方は、日時調整しますので、お問合せください。090-8499-5989

※お甲込み、お問い合わせは機部へ isoiso83/@gmail.com 090-9199-0248

●Zoom入門講座 午前の部 隔週木曜日

● 8月 4日(木) AM10:00~PM 0:00 「平和のお話」

● **8月18日(木)** AM10:00~PM 0:00 「天鏡図の話」

●講師 磯部賢一

●参加費 各3,000円

■ Zoom中級講座 夜の部 隔週木曜日

● **8月 4日(木)** PM 9:00~PM11:00 「天鏡図ナ行、ハ行の解説」

▶ 8月18日(木) PM 9:00~PM11:00 「天鏡図マ行、ヤ行の解説」

●講師 磯部賢一

●参加費 各3,000円

※事前予約必要 Zoom 講座の申し込み先 isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

●第15回、明石、日本語セミナー

●日 **8月28日(日)** PM 2:00~PM 4:00

明石アスピア 8階 805室 ●場 所

題 「使命に生きる 奇蹟の言霊・日本語の神秘」 ●油

林 和也 ●参加費 2000円 ●講 師

●講座の申し込み先 090-9118-7614 (林まで)

光 透 波

മ

会

實光透波研究会 名古屋市名東区香南1-103-8-201 堀尾君子

メールアドレス s8910kimiko@yahoo.co.jp

090 - 8499 - 5989

光透波塾 名古屋市熱田区旗屋 2-16-4 磯 部 賢 一

メールアドレス isobekk50@yahoo.co.jp

090 - 9199 - 0248

光透波ワクワク塾 東京都品川区小山6-19-5 宿 谷 直 晃

メールアドレス syu98-8do8@mbr.nifty.com

090 - 2447 - 2037

光透波・言霊セミナー 兵庫県加古郡播磨町西野添2-5-12

林 和也

090 - 9118 - 7614

光透波のホームページ http://kotohawanokai.web.fc2.com

新装版「言霊・光透波の世界」 宿谷・磯部共著 ヒカルランド 全国有名書店で好評発売中 お近くの書店に無い時は書名・著書名でお取り寄せください。ネットでの購入も出来ます。 定 価 2200円 + 消費税 光透波の会・宿谷までお申し込みの方は消費カット